

第3版

# 医療通訳の実学・実技・実践

—通訳者のためのトレーニング・ガイド—

特定非営利活動法人 多文化共生センターきょうと

# 目次

## 巻頭 人体各器官名称

- ・ 呼吸器・消化器各部位
- ・ 人体各部位（前・後）
- ・ 心臓各部位
- ・ 動静脈・リンパ節各部位
- ・ 脳（中枢神経）・歯各部位
- ・ 眼・耳各部位
- ・ 生殖器各部位（女性）
- ・ 胎児と母体
- ・ 生殖器各部位（男性）
- ・ 泌尿器各部位
- ・ 骨格各部位

## はじめにー 5

## 本テキストの利用の仕方ー 6

## 第 1 部 医療通訳者への道ー 7

### 1. 外国人医療についてー 8

### 2. 医療通訳者とは？ー 12

### 3. 医療通訳者が学ぶべきことー 15

## 第 2 部 医療通訳者に必要な知識・技術・倫理-17

### 1. 医療通訳者とは？ー 18

①演習：医療通訳者の役割ー 18

②演習：現場の声を聞くー 19

### 2. 患者背景・多文化に関する知識・理解ー 20

①演習：患者の基本的背景について知るー 21

②演習：外国人患者について知る・考えるー 22

### 3. 患者の文化・医療文化を知るー 23

①演習：医療文化の違いを知るー 25

### 4. 医療に関する知識ー 26

#### (1) 受診の流れー 28

図：受診の流れー 30

#### (2) 問診についてー 32

①演習：受付問診・科目問診ー 33

#### (3) 診療科目ー 34

①演習：診療科の種類ー 37

#### (4) 基礎的な医学用語ー 38

①：よく使われる病名ー 39

②演習：器官の名称ー 40

#### (5) 検査の流れー 44

#### (6) 薬局・薬剤部での説明ー 46

①演習：服薬の説明ー 48

#### (7) 感染症ー 50

①演習：感染に関する知識ー 51

#### (8) 病院の種類ー 52

①演習：病院の種類ー 53

#### (9) 医療従事者ー 54

①演習：医療従事者との連携ー 56

#### (10) 医療保険・社会福祉制度ー 57

表：社会保障制度（健康保険制度・社会福祉制度など）

外国人が利用できる制度ー 59

表：制度関連用語語集ー 63

①演習：医療保険・社会福祉制度ー 64

## 5. 通訳に必要な技術ー 66

### (1) 語学力ー 66

### (2) 通訳技術ー 67

①演習：語学力・通訳技術の確認ー 68

②演習：語彙を増やすー 70

③演習：ラギングー 71

④演習：単語のクリックレスポンスー 72

⑤演習：リテンションー 73

⑥演習：リプロダクションー 74

⑦演習：メモ取りー 75

### (3) 実践的技術ー 76

①：通訳に必要な 3 つの道具ー 77

②：振り返りと報告ー 78

③演習：現場の状況判断ー 79

### (4) コミュニケーションー 80

①演習：傾聴ー 81

(5) 現場のコミュニケーションー 82

①演習：待ち合い場面の会話ー 83

(6) 異文化コミュニケーションー 84

①演習：文化とは？ー 85

高低コンテクスト（文脈）ー 86

①演習：高低コンテクスト（文脈）ー 87

非言語コミュニケーションー 88

(7) 通訳者と患者の距離ー 89

## 6. 医療通訳に必要な倫理、心得ー 90

①演習：通訳者の倫理とはー 91

(1) 正確性・中立性・客観性ー 92

①演習：中立性と立ち位置のワークー 93

(2) 守秘義務ー 94

①演習：医療通訳者の守秘義務ー 95

(3) 患者との付き合い方ー 96

①演習：アサーティブを身に付けようー 97

(4) メンタル管理ー 98

(5) 挨拶・服装・身だしなみー 99

## 第3部 場面から学ぶ（ワークショップ・ロールプレイ）ー 101

①：語学力・通訳技術の確認ー 103

・ ワークシナリオ 日本語ー 103

・ ワークシナリオ 英語ー 104

・ ワークシナリオ 中国語ー 105

・ ワークシナリオ ポルトガル語ー 106

・ ワークシナリオ 韓国朝鮮語ー 107

②：ペーパーペイシエントー 108

・ 患者設定 内科ー 109

・ 患者設定 整形外科ー 109

・ 患者設定 産婦人科ー 110

・ 患者設定 小児科ー 110

・ 患者設定 眼科ー 111

・ 患者設定 歯科ー 112

③：場面別ロールプレイー 112

・ 脳神経外科（日/英語）ー 113

・ 内科（日/中国語）ー 120

・ 産婦人科（日/ポルトガル語）ー 124

・ 眼科（日/韓国朝鮮語）ー 128

## 第4部 医療通訳の現状と課題ー133

1. 医療通訳の現状ー 134

2. 全国の医療通訳事業に取り組む団体ー 138

3. 京都における医療通訳事業ー 140

## 巻末資料集ー143

1. 人体各器官名称ー144

（日本語 / 韓国朝鮮語 / ポルトガル語 / 中国語 / 英語併記）

- ・ 呼吸器・消化器各部位ー 144
- ・ 人体各部位（前）ー 144
- ・ 人体各部位（後）ー 145
- ・ 心臓各部位ー 145
- ・ 動静脈・リンパ節各部位ー 146
- ・ 脳（中枢神経）各部位ー 147
- ・ 歯各部位ー 147
- ・ 眼各部位ー 148
- ・ 耳各部位ー 148
- ・ 生殖器各部位（女性）ー 148
- ・ 胎児と母体ー 149
- ・ 生殖器各部位（男性）ー 149
- ・ 泌尿器各部位ー 150
- ・ 骨格各部位ー 150

2. 症状に関する表現ー 151

- ・ 痛みに関する症状ー 151
- ・ けがに関する症状ー 151
- ・ 体温や体の調子に関する症状ー 151
- ・ 食事や便など消化に関する症状ー 152
- ・ 咳や息苦しきさ（呼吸）に関する症状ー 152
- ・ 動悸や血圧（心臓や血管）に関する症状ー 153
- ・ しびれ・麻酔（脳や神経）に関する症状ー 153
- ・ かゆみ・かぶれ・腫れ・できものなど皮膚に関する症状ー 153
- ・ 血液や血糖・ホルモンに関する症状ー 154
- ・ 尿に関する症状ー 155
- ・ 子どもの病気に関する症状ー 155
- ・ 妊娠・出産・生理に関する症状ー 156
- ・ 気分（こころ）と意識に関する症状ー 156
- ・ 眼に関する症状ー 157
- ・ 歯・口に関する症状ー 157
- ・ 耳・鼻・咽頭に関する症状ー 158
- ・ 性器に関する症状ー 158

3. 薬に関する用語ー 159

服薬の説明ー 161

#### 4. 問診票例－ 162

診療申込書・受付問診例－ 162

科目別問診票例

- ①：内科問診票－ 163
- ②：整形外科問診票－ 164
- ③：産婦人科問診票－ 165
- ④：小児科問診票－ 166
- ⑤：耳鼻咽喉科問診票－ 167
- ⑥：眼科問診票－ 168
- ⑦：歯科問診票－ 169

#### 5. 検査－ 170

- ①：検査の種類－ 170
- ②：血液の主な検査項目－ 172
- ③：検査時の指示表現－ 174
- ④：検査前の説明－ 175
- ⑤：同意書例－ 176

#### 6. 妊娠から出産－ 177

#### 7. 知っておきたい感染症－ 178

#### 8. 法律に基づく予防接種－ 180

#### 9. 病院の種類・分類－ 182

#### 10. 改訂入管法－ 184

- ・ 住民基本台帳制度－ 185
- ・ 医療滞在ビザ・外国人患者受入れ医療機関認証制度－186
- ・ 在留資格一覧－ 187

#### 11. ストレス管理の方法－ 188

参考文献・データ－190

「外国人」と「医療」にかかわる研修に講師を派遣します－ 191

# はじめに

現在日本に住む外国人は 203 万人を超え、医療機関を受診する外国人の数も増えています。最近では、外国人の医療機関受診時におけるサポートの必要性や重要性が理解され、日本語でのコミュニケーションが困難な外国人が日本の医療制度を理解し、医療機関で安心して受診できるよう全国各地で「ことばのサポート」の動きが活発になっていきます。

自治体や NPO では通訳者を育成し派遣する医療通訳派遣のシステムを構築したり、医療機関が独自に医療通訳者を雇用するなど、医療通訳に関する取り組みも次々に行われるようになってきました。しかし、医療通訳者として活動するための統一された資格や基準、養成カリキュラムなどはなく、医療通訳者の育成は取り組む地域や団体によってさまざまであるのが実状です。そうした中、2010 年 8 月に開かれた医療通訳を考える全国会議<sup>i</sup>では各地で医療通訳者を養成、派遣する団体が集まり、実践者の立場から「医療通訳とは何か？」という「医療通訳共通基準」について議論しました。

本テキストは、2010 年 10 月に完成した、この「基準」に従って、当センターの 10 年に渡る医療通訳者の養成と派遣を通じて培ってきたノウハウを再整理し、まとめたものです。医療分野で外国人の支援を行っている通訳者やこれから医療通訳者を志す方々を対象に、医療通訳者として必要な知識や技術、倫理について、基本的な内容の提案を行っています。

2010 年 12 月に発行した本テキストですが、私たちが想像した以上に活用いただき、発行以来、制度など最新の情報に合わせて毎年改訂し、出版しております。外国人医療や医療通訳に対する注目が高まってきていると日々感じてます。

今回、3 回目の改訂に伴い内容を大きく改定しました。巻頭カラーで人体図を掲載し、より分かりやすくしました。本文では、在留管理制度や予防接種等の改正に合わせた内容の改訂や通訳技術のトレーニングワーク、通訳ロールプレイシナリオの追加を行い、全体の充実を図りました。

本テキストが少しでも医療通訳を目指す方の育成や医療現場で奮闘する通訳者のスキルアップに、ひいては外国人患者のサポート活動充実のためのお役に立てれば幸いです。

多文化共生センターきょうと 理事長  
重野 亜久里

---

i 全国会議は医療現場におけることばの問題に取り組む行政、国際交流協会、NPO、医療関係者、通訳者などが集まり、全国各地の状況を踏まえて課題の洗い出しや解決に向けた議論を行ってきました。